

2024 年度(令和 6 年度) 日本学生支援機構大学院貸与奨学金 「特に優れた業績による返還免除」募集要項

この制度は、大学院 **第一種** 奨学金の貸与を受けた学生で、特に優れた業績をあげた者として日本学生支援機構(以下、「JASSO」) が認定した場合に、奨学金の全部または一部の返還が免除されるものです。

※「**教員免除**」への出願を希望する方は、必ず「**教員免除**」出願者用 **別紙**」を併せて確認してください。

[別紙はこちら](#)

1. 制度概要

(1) 根拠規程

大学院において第一種学資金の貸与を受けた学生であって、在学中に特に優れた業績をあげた者とし JASSO が認定した者は、貸与期間終了時において、その学資金の全額又は半額の返還を免除することができます。

※ 学資金 = 奨学金 (独立行政法人日本学生支援機構法主旨抜粋)

(2) 返還免除者数

JASSO の定めでは、各年度において全国で貸与期間が終了する者の 100 分の 30 以下としています。

大学毎の免除者数は JASSO が決定します。

(3) 返還免除額

大学院(各課程ごと)において貸与を受けた第一種奨学金貸与金額の全額免除もしくは半額免除

(参考) 2023 年度の本学の返還免除採用者数実績

修士課程	81 名 (うち全額免除 27 名、半額免除 54 名)
専門職大学院課程	11 名 (うち全額免除 4 名、半額免除 7 名)
博士課程	10 名 (うち全額免除 3 名、半額免除 7 名)

2. 対象者

(1) 出願資格

2024 年度中 (2024 年 4 月～2025 年 3 月の間) に大学院第一種奨学金の貸与が終了する者

※第一種奨学金 (海外協定派遣対象) ・授業料後払い制度を含みます。

※2024 年度中に奨学金貸与を途中辞退する方、途中終了する方、早期修了する方を含みます。

※**2025 年度に日本学術振興会特別研究員等の採用が見込まれる方**は、2025 年 3 月末をもって日本学生支援機構奨学金を辞退する必要がありますので、今回の募集の対象となります (次回以降の募集は対象外となります)。

※課程修了は出願の必須条件ではありませんので、満期退学者、中途退学者も出願可能ですが、学内選考 (研究科による) において基準・参考とする場合があります。

※2023 年度以降に、博士 (後期) 課程および博士医・歯・薬・獣医学課程で第一種奨学金に採用された人で、国立研究開発法人科学技術振興機構 (J S T) が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロシップ創設事業」・「次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING)」・「国家戦略分野の若手研究者および博士後期課程学生の育成事業 (BOOST) 次世代 AI 人材育成プログラム (博士後期課程学生支援)」の採択を受け、本学が実施している「RARA 学生フェロー」として支援を受けた者は、「特に優れた業績による返還免除制度」の対象外となります (2023 年度からの制度として返還免除制度と上記支援は重複支援の禁止となっています)。

【注意】2022 年度以前に第一種奨学金に採用された方は、返還免除制度と上記支援の重複支援が可能です。該当する場合は学生オフィスに事前に確認してください。

※条件を満たす場合でも、以下に該当する者は対象外とします。

- ・大学院在学中に立命館大学学生懲戒規程により懲戒を受けた者
- ・申請書類に虚偽の記載があった者

(2) 課程区分

出願および選考は、以下 3 つの課程区分で行います

- a. 修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程※の 1, 2 回生（以下、修士課程）
- b. 専門職学位課程（以下、専門職課程）
- c. 博士課程後期課程、4 年制博士課程、一貫制博士課程※の 3～5 回生（以下、博士課程）

※一貫制博士課程について現在 2 回生で、3 回生以降も貸与を継続する者は、3～5 回生での貸与終了時の免除申請対象とします（その場合は、1,2 回生時の貸与分も含めた貸与額の免除申請が可能となります）。

3. 出願方法・期間

出願方法	<p>申請フォーム（下の URL または QR コード）から Web 提出してください。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"><div><p>【学内者用】 https://cw.ritsumeai.ac.jp/campusweb/SVA40D0.html?key=LNG20241220090723488057815</p></div></div> <p>【学外者用】 ※初回は「会員登録」が必要です。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"><div style="margin-right: 10px;"><p>https://rw.ritsumeai.ac.jp/survey/guest/SVA4FD0.html?key=LNG20241224132043926123895</p></div></div>
出願期間	<p><u>2025 年 2 月 1 日（土） 9 : 00</u> <u>～2 月 17 日（月） 17 : 00</u></p> <p>※毎日 2 : 00～6 : 30、水曜日 19 : 30～翌朝 9 : 00 はメンテナンスのため入力できません。 ※出願期間を過ぎてからの出願は一切受け付けません。</p>

4. 出願書類 ※「教員免除」への出願を希望する方は、「『教員免除』出願者用 別紙」を確認してください

以下の出願書類を、**全て PDF 形式に変換して提出してください。**

※ PDF はパスワードをかけないでください。

(1) 2024 年度 業績優秀者返還免除申請書（様式 1 - A 表・裏両面）

※記入例を参照のうえ作成し、PDF データにて添付してください。

※申請書は、手書き、パソコン入力いずれも可能です。

※奨学生番号の記載漏れがないようにしてください。なお奨学生番号は「奨学生証」に記載されています。

大学へ電話で奨学生番号を聞かれてもお答えできませんので、予めご承知おきください。

※博士後期課程の方は、**原則、博士後期課程在籍期間中の業績のみを記載してください。**

ただし、博士後期における研究との関連で、博士前期課程のものを記載する必要がある場合のみ、それがはっきりわかるように明記してください。

※行間やフォントサイズを工夫し、全ての業績が必ず枠内に収まるように記載してください。

(2) 業績を証明する書類…2024 年度 業績優秀者返還免除申請書（様式 1 - A 表・裏両面）の添付書類
以下の【資料作成に関する注意事項】および<表>を参照のうえ、準備してください。

【資料作成に関する注意事項】 ※要確認※

- <表>の「**必要項目**」に記載の項目の**すべてを含む資料を作成**すること。
- 1つの業績につきそれぞれ<表>に示されている「**最大ページ数**」内**で作成**すること。
※指定の最大ページ数を超えると JASSO に提出できないため厳守。また、判読可能な大きさの文字で作成すること
例) P.4 業績の種類_5 の発明が 3 つある場合、それぞれにつき最大 3 ページ（各 3 ページで合計最大 9 ページまで）証明書類の提出が可能。
- **資料番号 1 つにつき、データは 1 つ作成**すること（複数の業績を 1 つにまとめたり、同一の資料番号で複数データを作成したりしないこと）。
- 自身が**最も優れた業績として申請したい資料（JASSO へ提出したい資料）を 1 点目に添付**すること（各業績項目で提出された資料のうち、1 点目に添付された資料のみ JASSO へ提出します）。
- <表>に記載の「**典型的な資料**」および「**よくある不備**」を確認のうえ作成すること。
- PDF には**パスワードをかけない**こと。

<表>

業績の種類	最大ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備		
1. 学位論文 その他研究論文	4	学位論文 ※法務研究科は 不要	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・学位論文の表紙および 冒頭(書き出し)のページ	・論文内容の概要が 添付されていない		
			○論文タイトル				
			○論文内容の概要(以下のいずれかを含む) ・本文の書き出しの部分 ・要約				
			○申請者の姓名(姓のみは不可)			・論文の最初のページお よび学術雑誌の表紙・目 次	・学術雑誌等名、発 行年が確認できない
			○論文タイトル				
		○発表年(月日はなくても可)					
		○論文内容の概要(以下のいずれかを含む) ・本文の書き出しの部分 ・要約					
		【査読付きの場合のみ必要】 ○学術雑誌等名 ○学術雑誌等発行年(月日はなくても可)					

<表> : 次ページに続く

業績の種類	最大ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
1. 学位論文その他研究論文	4	学会での発表	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・学会のプログラムの表紙とタイムテーブルおよび表彰状	・発表年、表彰・受賞等が確認できない
			○題目		
			○会議名		
			○発表年(月日はなくても可)		
			【表彰・受賞がある場合のみ必要】		
			○表彰・受賞等(以下のいずれかを含む)		
			・賞の名前(優秀賞等)		
			・順位		
			・その他優秀であった旨		
			・奨学金・外部資金を獲得した旨		
		日本学術振興会特別研究員に採用、又は、民間財団等が公募している競争的資金を獲得	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・特別研究員審査結果通知書	・競争的資金獲得情報が確認できない
			○年度(月日は無くても可)		
			○以下のいずれか		
			・日本学術振興会特別研究員採用の旨 ・獲得した競争的資金の名称		
2. 大学院設置基準第16条第1項に定める特定の課題についての研究成果(※1)	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・論文および合格した旨が確認できる証明書	・資料の添付がない ・修士課程以外の学生が申請している
			○研究の成果(以下のいずれかを含む)		
			・成果物自体 ・審査・試験に合格したことが分かるもの		
3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験および審査の結果(※2)	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・作品および合格した旨が確認できる証明書	・資料の添付がない ・修士課程以外の学生が申請している
			○試験および審査の結果(以下のいずれか)		
			・成果物自体 ・審査・試験に合格したことがわかるもの		
4. 著書、データベースその他の著作物 (第一号、および第二号に掲げるものを除く)	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・著書の表紙と奥付および申請者が執筆した本文のページ ・データ集およびデータ集が掲載されているサイトの画面	・専攻分野との関連が確認できない ・発行年が確認できない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない。
			○著書、データベース等のタイトル		
			○以下のいずれか		
			・申請者が執筆、作成した文章・データの一部 ・申請者が執筆、作成した文章・データの要約		
			○発行年(月日は無くても可)		
5. (専攻分野に関連した)発明	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・出願中の場合、特許願 ・登録済の場合、特許証	・資料の添付がない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない。
			○特許等の出願番号		
			○特許等の出願日あるいは登録日		
			○特許等の出願時あるいは登録時に付与される番号		

＜表＞：次ページに続く

業績の種類	最大ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
6. (専攻分野に関連した)授業科目の成績 ※全員提出必須	2	—	○申請者の姓名(姓のみは不可)。	<ul style="list-style-type: none"> ・所属する大学の成績証明書 ※現在の課程の成績証明書を学内証明書発行機で発行すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の添付がない
			○成績の詳細(以下のいずれかを含む。ただし、学内成績に関する資料は上記1点目あるいは2点目のみ提出可能) <ul style="list-style-type: none"> ・各授業の評価(A~F、優など) ・授業成績が全体の上位 X%であること ・外部試験に合格したことが分かるもの ・外部試験の得点が分かるもの 		
			○年度(月日は無くても可)		
7. (専攻分野に関連した)研究又は教育に係る補助業務の実績	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可)	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務状況報告書 	<ul style="list-style-type: none"> ・専攻分野との関連が確認できない
			○研究プロジェクト名あるいは授業名(専攻分野との関連が確認できる程度)		
			○年度(月日は無くても可)		
8. (専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可)	<ul style="list-style-type: none"> ・発表会のプログラムおよび表彰状 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績が確認できない ・専攻分野との関連が確認できない
			○発表会名		
			○年度(月日は無くても可)		
			○成績(以下のいずれかを含む) <ul style="list-style-type: none"> ・賞の名前 ・順位 ・優秀であった旨 		
9. (専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可)	<ul style="list-style-type: none"> ・競技会のプログラムおよび表彰状 	<ul style="list-style-type: none"> ・申請者名が確認できない ・専攻分野との関連が確認できない
			○競技会名		
			○年度(月日は無くても可)		
			○成績(以下のいずれかを含む) <ul style="list-style-type: none"> ・賞の名前 ・順位 ・優秀であった旨 		
10. (専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)	3	—	○申請者の姓名(姓のみは不可)	<ul style="list-style-type: none"> イベントのプログラムおよび参加を依頼されたことが分かるメールの文面 	<ul style="list-style-type: none"> ・申請者が活動において実際に行った内容が読み取れない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない
			○イベント等の名称(専攻分野との関連が確認できる程度)		
			○年度(月日は無くても可)		
11. その他機構が定める業績	—	—	内容に関する証明書は不要です。		

(※1) [大学院設置基準第16条第1項とは](#) (リンク先参照)

(※2) [大学院設置基準第16条の2とは](#) (リンク先参照)

(3) <情報理工学研究科のみ>

別紙「情報理工学研究科 申請要件」を確認のうえ、「2024 年度 立命館大学大学院 情報理工学研究科 日本学生支援機構奨学金返還免除申請用 研究科独自書式」を添付してください。

(4) <生命科学研究科のみ>

別紙「生命科学研究科院生用【案内資料】」を確認のうえ、2024 年度 生命科学研究科独自書類として Ri-SEARCH システムで出力した「研究業績報告書」を添付してください。

※当該書類に記載の業績と「(1) 2024 年度 業績優秀者返還免除申請書(様式 1-A 表・裏両面)」に記載の業績を一致させてください。

※大学(学部)での業績は、評価対象となりませんので、記入・出力しないでください。

5.返還免除内定候補者になった方へ(修士内定・博士採用時内定) **※該当者のみ 要確認※**

「特に優れた業績による返還免除」内定候補者(※3)で、2024 年度に日本学生支援機構奨学金第一種奨学金の貸与が終了し、内定の取り消しに該当しない方(※4)もこの制度への出願が必要となります。

なお、内定取り消しとなった場合でも、通常の審査対象として、この制度への出願は可能です。

(※3) 修士課程相当(専門職学位課程含む) : 返還免除内定制度の内定候補者 および
博士課程後期課程相当 : 採用時返還免除内定制度の内定候補者

(※4) 内定取消の要件 :

- ① 貸与期間中の学生懲戒などによる奨学金の停止・廃止となった場合
- ② 修業年限内で課程を修了できなくなった(学位を取得できなかった)場合。ただし、課程修了できなかった理由が、災害、傷病、感染症の影響その他のやむを得ない事情によるものであると認められる場合には、修業年限内で課程を修了したものとみなし、内定取消の対象外とします。申請を希望する場合は、2月17日(月)までに、P.7の学生オフィス(BKC)まで連絡してください。

6.返還免除の認定・返還免除候補者の選考・決定

(1) 返還免除者の最終決定

返還免除制度に出願した者の中から、大学が選考を行い「返還免除候補者」として JASSO へ推薦します。大学からの推薦者について、JASSO が「特に優れた業績による返還免除者」の認定を行います。

また、免除額の[全額/半額]については、JASSO が決定します。

(2) 大学から JASSO への推薦者決定(学内選考方法)

出願者が所属する各研究科委員会での選考を経たのち、学内選考委員会において推薦者を決定します。

<学内選考方法>

修士課程および専門職課程 : 書類選考により決定

博士課程 : 書類選考(一次選考)および面接選考(二次選考※)により決定

※博士課程の面接選考(二次選考)について

二次選考(面接)は3月下旬~4月上旬に実施予定です。対象者には、**3月18日(火)以降**に詳細を個別通知(電話またはメール)します。面接にあたり、別途書面の提出を求めることがあります。

7.選考結果の通知

【大学選考】返還免除候補者 結果(採否)通知 (大学が返還免除候補者として JASSO へ推薦する段階の通知)

通知発送日：2025 年 5 月 15 日 (木) 以降に発送予定

対象者：出願者全員。メールにて通知します。

通知先：Web 申請フォームに入力されたメールアドレス

【JASSO 選考】返還免除者 決定通知 (免除額 決定通知)

通知時期：2025 年 7 月下旬以降

通知先：2025 年 6 月末時点で JASSO に登録されている住所

※JASSO より返還免除者および免除額 (全額もしくは半額免除) を決定した旨の通知があります。この通知をもって正式決定となります (※事前に大学に問い合わせをされても回答できません)。

※卒業後、転居の際はすみやかにスカラネットパーソナルで住所変更手続きを行い、郵便局へ転送依頼をしてください。宛先不明により JASSO へ返送された場合、原則再送付されません。

8.注意事項

(1) 機関保証 保証料について

機関保証制度に加入して奨学金の貸与を受けていた方で、返還免除において全額免除に決定した場合、保証料の返金があります。JASSO による免除認定後、後日返金についてお知らせが届きます。

この保証料返金業務は、公益財団法人 日本国際教育支援協会が行います。

(2) 繰上返還について

JASSO の返還免除認定結果 (全額もしくは半額免除) が判明する 2025 年 7 月下旬までは、出願者または出願者の連帯保証人等から全額または一部繰上返還を行わないでください。

(3) 返還猶予手続きについて

2024 年度の途中で満期・卒業・退学となった方は、返還免除の認定結果が出る前に返還期日が到来する場合があります。必ず「奨学金返還期限猶予願 (在学者は「奨学金在学猶予願」)」を提出してください。

参考：日本学生支援機構 Web サイト

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan_konnan/yuyo/index.html

<問い合わせ先> 平日 9:30~11:30、12:30~17:00 (火曜のみ 12:30~17:00)

研究科	問い合わせ先
衣笠・朱雀キャンパス所属の研究科	学生オフィス (衣笠) 研心館 2 階 〒603-8577 京都市北区等持院北町 5 6-1 立命館大学 学生オフィス (衣笠) 大学院奨学金係 TEL: 075-465-8494 / 8168
びわこ・くさつキャンパス所属の研究科	学生オフィス (BKC) セントラルアーク 1 階 〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 立命館大学 学生オフィス (BKC) 大学院奨学金係 TEL: 077-561-2854
大阪いばらきキャンパス所属の研究科	学生オフィス (OIC) A 棟 1 階 AS 事務室 〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150 立命館大学 学生オフィス (OIC) 大学院奨学金係 TEL: 072-665-2135

<個人情報の取り扱いについて>

今回提出される申請書や家計状況を示す書類等の情報は、日本学生支援機構大学院貸与奨学金「特に優れた業績による返還免除」の選考に利用します。あなたの情報は、この利用目的の範囲内においてのみ利用されます。

以上